

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づく届出

都市計画法第58条の2様式による届出書には、次の図書を添付してください。

位置図 $S = 1 / 2, 500$ 程度
(地区の区画が入っているもので、位置を明示)

土地利用計画図 $S = 1 / 250$ 以上

- ・建築物の建築又は工作物の建設の場合は、
平面図 $S = 1 / 200$ 程度 及び
立面図 $S = 1 / 200$ 程度が必要です。
- ・かき又はさくを設置する場合は、土地利用計画図・立面図
等にその内容(仕様等)を明示してください。
(後日設置する場合は新たに地区計画の届出が必要となります。)
面積計算表(敷地面積、建築面積、延べ面積)を明記
してください。

委任状(届出者が申請手続きについて代理人を定められる場合)

- ・連絡先(電話番号等)及び担当者名を記入してください。
- ・届出者の押印が必要です。

届出書の部数 正1部、副1部

「届出者」とは、地区計画の区域内で建築等の行為を行おうとされる方(=建築主等)をいいます。

当該行為に着手する日の30日前までに提出してください。

景観に配慮する内容は、景観法に基づく宇治市景観計画「世界遺産背景地地区」の各基準を目安にしてください。